

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	ふれあい優待入浴事業		財務会計上の事業名	ふれあい優待入浴事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	1	財務会計上の短縮番号	2149
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者の交流の場の提供、健康づくり
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上の市民
事業の手段・方法(どのように)	毎月2回(15日と30日)公衆浴場を自己負担200円で利用
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和49年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市ふれあい優待入浴事業報奨金支給要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		3,360		2,360		2,700		2,880		114.4%
主な内訳	報償金	3,360		2,360		2,700		2,880		114.4%
										-
人件費(人・千円)		0.15	265	0.12	421	0.12	631	0.12	532	100.0%
内訳	正職員		0	0.02	156	0.07	546	0.07	532	350.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180	0.05	180		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.05	85	0.05	85	0.05	85		0	100.0%
支出合計 A		3,625		2,781		3,331		3,412		119.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,625		2,781		3,331		3,412		119.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	公衆浴場協会に委託済
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		利用者人数	人	13,125	13,353	13,138	20,000	20,000	
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由		目標人数(20,000人)に達しなかったため。								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		目標人数(20,000人)に達しなかったため、広報・ホームページ等においてPR活動を行う								

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成26年度に単価の見直し@20,000円→22,500円に変更済
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	平成27年度には単価を@22,500円→24,000円に改正
現在抱える課題とその対策	課 題: 利用者人数の伸び悩み 対 策: 広報・ホームページ等においてPR活動を行う
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	高齢者福祉施策として、高齢者の交流の場の提供として位置づけているが、人数増が見込めないが消費税アップ等により補助単価が上がっており、今後の推移を見守りながら事業見直しについて検討が必要である。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業		財務会計上の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	2	財務会計上の短縮番号	2265
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第1節福祉社会の推進		
	項目	項目1地域福祉活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	火災予防、事故の防止、日常生活の向上を図る
事業の対象(誰を、何を)	低所得者で独居や高齢者のみの世帯
事業の手段・方法(どのように)	福祉電話の貸し出し、給付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第3条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25		
事業費(千円)		160	155	202	153	130.3%		
主な内訳	老人福祉電話扶助費	145	140	118	140	84.3%		
						-		
人件費(人・千円)		0.10	780	0.12	936	0.12	617	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.12	936	0.07	546	58.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.05	85	-
支出合計 A		940	1,091	833	770	76.4%		
財源	国・府支出金							-
	地方債							-
	その他財源							-
	うち受益者負担 B							-
	一般財源 C	940	1,091	833	770	76.4%		
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
受益者負担率 B÷A						-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付は単発的であり、福祉電話は池田市名義で貸与しているため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値				
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)				
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	福祉電話	福祉電話	台	8	10	6	6	8				
					<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	日常生活用具等	台	0	0	0	0	0	
								<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
								<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない											
選択の理由		低所得者で独居や高齢者のみ世帯に対して、日常生活の向上を図ったが、目標数に達しなかった。											
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)										
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)										
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		低所得者で独居や高齢者のみ世帯に対して、日常生活の向上を図ったため										

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	上記のとおり、福祉電話については、現状を鑑み、平成26年度より継続のみ実施し、新規受付は行わないことにした。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	平成26年度に見直しをしたので、推移を見守る。
現在抱える課題とその対策	課 題 利用者数が少なく、時代に合わなくなっている。 対 策 上記のとおり、福祉電話については、現状を鑑み、平成26年度より継続のみ実施し、新規受付は行わないことにした。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	当面、継続分については引き続き事業を継続するが、今後の状況によっては廃止を含めた事業見直しを行う。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業		財務会計上の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	3	財務会計上の短縮番号	2270
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	救急、火災等緊急事態に対応する
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上の独居または高齢者のみの世帯
事業の手段・方法(どのように)	緊急時に消防本部へ繋がる緊急通報装置(ペンダント)を貸し出し
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者生活用具給付等事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		6,275	5,557	6,188	4,620	111.4%
主な内訳	緊急通報装置委託料	6,201	5,521	5,521	4,566	100.0%
						-
						-
人件費(人・千円)		0.15 560	0.22 891	0.12 691	0.12 682	54.5%
内訳	正職員	0.05 390	0.07 546	0.07 546	0.07 532	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0.05 140	0.05 145	0.05 145	0.05 150	100.0%
	非常勤職員	0 0.05 120	0 0.05 120	0 0.05 120	0 0.05 120	0.0%
アルバイト		0.10 170	0.05 85	0 0	0 0	0.0%
支出合計 A		6,835	6,448	6,879	5,302	106.7%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		6,835	6,448	6,879	5,302	106.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		平成27年7月より一律500円				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	大阪ガスセキュリティサービスに委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		設置台数	台	404	366	348	400	600
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		利用者数の伸び悩み							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		65歳以上の独居または高齢者のみの世帯に対して救急、火災等緊急事態に対応したため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 21年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	非課税世帯への一部負担の導入(負担なしは生活保護のみ)	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用者負担の一律化(500円/月)及び希望者に対してかぎ預かり事業を新規で実施	
現在抱える課題とその対策	課 題	今後、高齢者世帯の増加が見込まれる中、当事業は緊急事態に即座に対応可能な点で有効的であるため、今後のあり方を検討する必要がある。
	対 策	今後も必要なら緊急通報装置機器システム選定委員会等において検討していく必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	ボタンひとつで消防本部につながり、救急時に役立ち、また24時間体制で保健師が対応する相談機能を備えたシステムであり、今後とも充実が必要	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	敬老のつどい開催事業		財務会計上の事業名	敬老のつどい開催事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	4	財務会計上の短縮番号	2295
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者に楽しいひとときを過ごしていただく
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法(どのように)	高齢者の福祉月間にあたり、敬老のつどいを開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和51年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第5条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		700	949	949	949	100.0%
主な内訳	敬老のつどい委託料	700	949	949	949	100.0%
						-
						-
人件費(人・千円)		0.20 740	0.27 1,036	0.12 691	0.12 682	44.4%
内訳	正職員	0.05 390	0.07 546	0.07 546	0.07 532	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0.05 180	0	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0.05 140	0.05 145	0.05 150	100.0%
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0.10 170	0.10 170	0	0	0.0%
支出合計 A		1,440	1,985	1,640	1,631	82.6%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		1,440	1,985	1,640	1,631	82.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	いけだ市民文化振興財団に委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		入場者数	人	516	800	800	800	800
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		高齢者に楽しいひとときを過ごしていただいているが、目標数に達しなかったため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		今後も参加者等のニーズを聞いて敬老のつどいの内容や出し物を検討する必要がある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成25年度より会場を敬老会館より市民文化会館に変更
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	平成27年度事業とほぼ同じ内容で実施予定
現在抱える課題とその対策	課 題 毎年、ほぼ同じ内容で実施している。 対 策 予算の範囲で出し物等を変えていく必要があると思われる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	高齢者の福祉月間にあたり、高齢者に楽しいひとときを過ごしていただくことを目的に事業を展開しているが、今後の入場者数増に向け、対応を検討していきたい。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	長寿祝金・祝品給付事業		財務会計上の事業名	長寿祝金給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	5	財務会計上の短縮番号	2300
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	節目の年を迎えた方の長寿を祝う
事業の対象(誰を、何を)	88歳、100歳、101歳以上の高齢者
事業の手段・方法(どのように)	祝金:民生委員の家庭訪問による手渡し。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成9年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		15,432		9,758		9,460		12,040		96.9%
主な内訳	賞賜金	15,427		9,748		9,450		12,030		96.9%
										-
										-
人件費(人・千円)		0.20	530	0.27	826	0.12	691	0.12	682	44.4%
内訳	正職員		0	0.02	156	0.07	546	0.07	532	350.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.05	140	0.05	145	0.05	150	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.10	170	0.10	170		0		0	0.0%
支出合計 A		15,962		10,584		10,151		12,722		95.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	15,962		10,584		10,151		12,722		95.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	祝金の配布は民生委員、祝品の配布は業者委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		祝金給付者	人	643	462	385	484	-
					256	265	-	-	-
					899	697	385	484	-
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		88歳、100歳、101歳以上の方に対し、長寿を祝う事業であるため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		節目の年を迎えた方の長寿を祝う有意義な事業であるため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成25～26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成25年4月より長寿祝金100歳の10万円を5万円に改正 平成26年度より長寿祝品の廃止
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	88歳、100歳、101歳以上の高齢者に対し、民生委員の家庭訪問による手渡し。
現在抱える課題とその対策	課 題:対象者数の増加が見込まれる。 対 策:現在、民生委員に戸別訪問してもらい配分してもらっているが、民協の意見を聞き、検討する必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	高齢化社会を迎え、給付事業については総合的な見地からの事業再構築を検討する必要があると思われる。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	金婚祝賀会開催事業	財務会計上の事業名	金婚祝賀会開催事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021 6	財務会計上の短縮番号	2305
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢福祉の増進を図る
事業の対象(誰を、何を)	結婚50周年を迎えた夫婦
事業の手段・方法(どのように)	結婚50周年を迎えた夫婦を招き、祝賀会を開催し祝う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和54年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市金婚等祝賀会実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		811	774	781	1,019	100.9%
主な内訳	金婚祝賀会業務委託料	811	774	667	900	86.2%
						-
人件費(人・千円)		0.25 920	0.27 1,076	0.12 631	0.12 617	44.4%
内訳	正職員	0.05 390	0.07 546	0.07 546	0.07 532	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10 360	0.10 360	0 0	0 0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	アルバイト	0.10 170	0.10 170	0.05 85	0.05 85	50.0%
支出合計 A		1,731	1,850	1,412	1,636	76.3%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	1,731	1,850	1,412	1,636	76.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		結婚50周年を迎えた夫婦を招き、祝賀会を開催し祝う事業であるため、見合わない				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	いけだ市民文化振興財団に一部委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	写真撮影等の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	写真撮影を委託することにより業務の省略化が図られると同時に市民サービスの向上も図ることができる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		出席者数	人	162	155	202	230	178	
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由		目標値を上回ったため								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		いけだ市民文化振興財団に事業の一部を委託しており、可能なかぎり委託を行い、事業の充実を図る。								

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	従来の金婚(結婚50年)及びプラチナ婚(75年)に加え、ダイヤモンド婚(60年)祝賀会を新たに実施する。
現在抱える課題とその対策	課 題 いけだ市民文化振興財団に事業の一部を委託しているが、写真撮影等は職員が行っている。 対 策 写真撮影等についても、委託拡充を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	出席者から大変喜ばれており、今後も継続予定

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	シルバー人材センター補助事業	財務会計上の事業名	シルバー人材センター補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021 7	財務会計上の短縮番号	2325
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者の活力活用と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりを進める
事業の対象(誰を、何を)	おおむね60歳以上の市民を会員とする(公益社団)シルバー人材センター
事業の手段・方法(どのように)	高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成2年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	高齢者等の雇用の安定等に関する法律

2 事業費等

区分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		26,087	25,539	22,788	27,260	89.2%
主な内訳	補助金	26,087	25,539	22,788	27,260	89.2%
						-
人件費(人・千円)		0.15 960	0.07 1,116	0.09 702	0.09 684	128.6%
内訳	正職員	0.10 780	0.12 936	0.09 702	0.09 684	75.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0.05 180	0	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0	0	0	0	-
支出合計 A		27,047	26,655	23,490	27,944	88.1%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		27,047	26,655	23,490	27,944	88.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市から補助金を交付する事業であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員数	人	583	564	619	600	600
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	契約件数	件	2,283	2,305	2,422	2,500	3,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		契約件数3,000件が目標であったが、平成27年度として2,422件となった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		高齢者の活力活用と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりを進める						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	シルバー人材センターの収益分を助成対象から減額	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する	
現在抱える課題とその対策	課題	高齢者の会員数は564人から619人に増加しているが、就業日数等が伸び悩んでいる。
	対策	高齢者の活力活用と福祉の増進を図るために、雇用機会を広げる必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢者の就労意欲の高さより、持続可能な制度とするためにも、今後も国の動向を注視する必要がある。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	友愛クラブ補助事業		財務会計上の事業名	老人クラブ補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	7	財務会計上の短縮番号	2310
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者の生きがい活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図る
事業の対象(誰を、何を)	60歳以上で構成する30人以上のクラブ
事業の手段・方法(どのように)	活動に伴う経費の一部を助成
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成3年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第4条、第5条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		8,558	8,499	8,416	8,760	99.0%
主な内訳	補助金	8,558	8,499	8,416	8,760	99.0%
						-
人件費(人・千円)		0.15 865	0.22 1,161	0.12 936	0.12 912	54.5%
内訳	正職員	0.10 780	0.12 936	0.12 936	0.12 912	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0.05 140	0 0.05 140	0 0.05 140	0 0.05 140	0.0%
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
アルバイト		0.05 85	0.05 85	0 0	0 0	0.0%
支出合計 A		9,423	9,660	9,352	9,672	96.8%
財源	国・府支出金	2,449	2,401	2,415	2,421	100.6%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		6,974	7,259	6,937	7,251	95.6%
一般財源比率 C÷A		74.0%	75.1%	74.2%	75.0%	98.7%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		事業の目的にそぐわないため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	友愛連事務局に事務員を配置し、独立した事務局体制を確立している
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		会員数	人	2,995	2,877	2,729	3,500	5,000	
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
					<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果					
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由		現在、サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者に老人クラブ加入を促し、会員の増加を図っているが、目標数に達しなかったため								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)								
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)								
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		高齢者の生きがい活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図っているため								

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	友愛クラブの活動内容に「ふれあいサロン」を追加し、老人クラブの活性化につなげる。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	単位クラブごとに「見守りサポーター」を養成する。
現在抱える課題とその対策	課 題 会員数が年々減少してきている 対 策 サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者等に入会を促している。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	自宅にひきこもりがちな高齢者の社会参加につなげるため、今後とも事業継続が必要である。会員数増加・活動の活性化に向け、サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者に入会を勧めるなど先進的な活動を行っている。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業		財務会計上の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	8	財務会計上の短縮番号	2330
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	在日外国人高齢者の福祉の増進を図る
事業の対象(誰を、何を)	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人
事業の手段・方法(どのように)	国制度の対象外の在日外国人高齢者に福祉金を給付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成7年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第2条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25		
事業費(千円)		390	390	320	520	82.1%		
主な内訳	在日外国人高齢者福祉金	390	390	320	520	82.1%		
						-		
人件費(人・千円)		0.10	265	0.12	421	0.08	563	66.7%
内訳	正職員		0	0.02	156	0.07	546	350.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180	0.05	180		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0	-
	アルバイト	0.05	85	0.05	85	0.01	17	20.0%
支出合計 A		655	811	883	1,069	108.9%		
財源	国・府支出金					-		
	地方債					-		
	その他財源					-		
	うち受益者負担 B					-		
	一般財源 C	655	811	883	1,069	108.9%		
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
受益者負担率 B÷A						-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシングに見合わないため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交付者数	人	3	3	3	4	-
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		在日外国人高齢者の福祉の増進を図ったため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人であるため、今後の給付対象者は減少していくものと思われる。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	前年と同様に、福祉給付金を支給
現在抱える課題とその対策	課 題 大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人であるため、今後の給付対象者は減少していくものと思われる。 対 策 事業の廃止が見込まれる
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	対象者は、大正15年4月1日以前生まれであり、今後の給付対象者は年数経過とともに減少していくものと思われる。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	福祉有償運送運営協議会事業		財務会計上の事業名	福祉有償運送運営協議会事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	9	財務会計上の短縮番号	2381
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	広域実施により合理的な運営を目指す
事業の対象(誰を、何を)	NPO等運送事業者
事業の手段・方法(どのように)	福祉有償運送の許可に必要な利害関係者との協議を行う協議会(市長主宰)を、北摂6市3町で共同で設置する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成17年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	道路運送法第79条の2

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		10	10	8	106	80.0%
主な内訳	報償金				56	-
	消耗品費				36	-
	負担金	10	10	8	0	80.0%
人件費(人・千円)		0.05 390	0.07 546	0.12 936	0.12 912	171.4%
内訳	正職員	0.05 390	0.07 546	0.12 936	0.12 912	171.4%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0	0	0	0	-
支出合計 A		400	556	944	1,018	169.8%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		400	556	944	1,018	169.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	10市町村持ち回りでの開催である

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開催日数	日	4	4	4	4	4
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審議件数	件	12	22	19	20	25
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		広域実施により合理的な運営を目指したため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	池田市単独で協議会を開催するより、北摂6市3町で実施するほうが、効率的な運営ができる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	平成27年度は池田市が事務局の当番市である。
現在抱える課題とその対策	課 題 特になし 対 策 特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	費用対効果から市単独実施より有益であり、今後も現在の事業内容を継続する方針である。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	fuku	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	福祉バス運行事業	財務会計上の事業名	福祉バス運行事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021 10	財務会計上の短縮番号	2350
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止
事業の対象(誰を、何を)	高齢者(60歳以上)、障がい者、妊産婦
事業の手段・方法(どのように)	マイクロバスで市内の施設を循環運行
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成9年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	27,875	27,800	27,693	30,093	99.6%	
主な内訳	運行委託料	23,829	23,829	24,108	101.2%	
					-	
					-	
人件費(人・千円)	0.10 570	0.12 726	0.12 936	0.12 912	100.0%	
内訳	正職員	0.05 390	0.07 546	0.12 936	0.12 912	171.4%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0.05 180	0	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	-
支出合計 A	28,445	28,526	28,629	31,005	100.4%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源	60	718	674	772	93.9%
	うち受益者負担 B	0	600	600	600	100.0%
	一般財源 C	28,385	27,808	27,955	30,233	100.5%
一般財源比率 C÷A	99.8%	97.5%	97.6%	97.5%	100.2%	
受益者負担率 B÷A		2.1%	2.1%	1.9%	99.6%	
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済 平成23年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	平成23年3月から募金箱設置により、受益者負担を導入					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	スマイルに委託済み
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者数	人	90,290	85,184	88,568	100,000	120,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止したが、目標数に達しなかった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	60歳以上の方、障がいのある方、妊産婦の方に無料で利用していただいております。市民サービスの向上につながる事業であると思われる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成23年3月から募金箱設置により、受益者負担を導入した。また、平成26年度より競争入札を実施し、2年9か月間の長期契約を行った。	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	長期契約の2年目	
現在抱える課題とその対策	課題	利用者数も一定数を保っているが、今後の利用者数の大幅な伸びが見込めない。
	対策	広報・ホームページ等で周知を行い、利用者増を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	利用者数も一定数を保っており、今後も利用しやすい福祉バスを目指していく。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	要援護高齢者支援事業		財務会計上の事業名	要援護高齢者支援事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	11	財務会計上の短縮番号	2285
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	要援護高齢者の避難先の確保を目的とする
事業の対象(誰を、何を)	虐待を受けている要援護高齢者
事業の手段・方法(どのように)	生活管理指導や措置入所などの支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市生活管理指導委員派遣事業実施要綱、池田市短気入所生活介護事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25				
事業費(千円)		42	66	0	152	0.0%				
主な内訳	要援護高齢者支援事業	42	66	0	152	0.0%				
						-				
人件費(人・千円)		0.05	390	0.12	936	0.13	769	0.13	758	108.3%
内訳	正職員	0.05	390	0.12	936	0.08	624	0.08	608	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.05	145	0.05	150	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		432	1,002	769	910					76.7%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B			65	0	15	0.0%			
	一般財源 C	432	937	769	895	82.1%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	93.5%	100.0%	98.4%	106.9%				
受益者負担率 B÷A			6.5%		1.6%	-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		措置費を基準に作成しているため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	社会福祉法人のぞみに委託済
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指 標 値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	2	1	0	1	-
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	回	24	38	0	7	-
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		要援護高齢者の避難先の確保を目的としているため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		要援護高齢者の避難先の確保を目的とするため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	要援護高齢者の避難先の確保を目的とするため。	
現在抱える課題とその対策	課 題	要援護高齢者の対応に苦慮することがある。
	対 策	緊急受け入れ先であるため、次の受け入れ先との連携を重視し、対応を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も虐待を受けている高齢者など要援護高齢者に対する避難先の確保する観点から必要事業	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	救急医療情報キット配布事業	財務会計上の事業名	救急医療情報キット配布事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021 12	財務会計上の短縮番号	2384
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	救急時に、救急隊員がその情報を活用し、よりの確な救命活動を可能とする
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上の独居高齢者等
事業の手段・方法(どのように)	救急医療情報キットを配布することで持病・かかりつけ医・緊急連絡先などの救急医療情報を専用保管容器に保管し、万一の救急事態に備える
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成22年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	67	82	65	68	79.3%	
主な内訳	通信運搬費	67	82	65	68	79.3%
						-
人件費(人・千円)	0.20 740	0.32 1,176	0.17 836	0.17 832	53.1%	
内訳	正職員	0.05 390	0.07 546	0.07 546	0.07 532	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0.05 180	0	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0.10 280	0.10 290	0.10 300	100.0%
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト	0.10 170	0.10 170	0	0	0.0%	
支出合計 A	807	1,258	901	900	71.6%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	807	1,258	901	900	71.6%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	配布に当たっては、民生委員・地区福祉委員・老人クラブ・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っている。市では、フォローアップとして情報の更生案内を年一回通知している。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)	
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	配布数(延べ)	個	1,239	1,324	1,458	1,500	3,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		独居高齢者への配布、救急隊員による利用は着実に増加しているが、利用者数が目標に達しなかった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	独居高齢者への配布、救急隊員による利用は着実に増加している。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	更新案内を年一回送付しているが、封筒からはがきに変更し、経費を削減した。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	独居高齢者への配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、今後の利用状況により新たな事業展開も視野に検討していく。
現在抱える課題とその対策	課題 配布にあたっては、民生委員・地区福祉委員・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っている 対策 現在の広報活動に追加し、新たなPR活動も視野に検討していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	独居高齢者へのキット配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、今後の利用状況により新たな事業展開も視野に検討していく。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第1期実施計画の事業名	養護老人ホーム入所判定事業	財務会計上の事業名	養護老人ホーム入所判定事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021 13	財務会計上の短縮番号	2285
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	適切な入所判定・措置継続判定を行う目的
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法(どのように)	養護老人ホーム入所判定委員会を開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第10条の3 第11条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		19	0	1	2	-
主な内訳	消耗品費	1		1	2	-
	報償金	18				-
人件費(人・千円)		0.10 780	0.07 546	0.09 702	0.09 684	128.6%
内訳	正職員	0.10 780	0.07 546	0.09 702	0.09 684	128.6%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0	0	0	0	-
支 出 合 計 A		799	546	703	686	128.8%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		799	546	703	686	128.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		事業にふさわしくないため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	個人情報の観点から市が実施すべき事業

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入所判定委員会の開催	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		適切な入所判定・措置継続判定を行っているため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	適切な入所判定・措置継続判定を行っているため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	入所判定及び年1回の措置継続判定をする必要があるため、事業継続はやむを得ない。
現在抱える課題とその対策	課 題 委員の日程調整が難しい。 対 策 できるだけ委員会に出席を依頼し、無理な場合は持ち回り決裁を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	入所判定及び年1回の措置継続判定をする必要があるため、事業継続はやむを得ない。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 保険医療課		担当課長名	玉手 邦至
(※)第1期実施計画の事業名	老人医療事業		財務会計上の事業名	老人医療事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	16	財務会計上の短縮番号	2470
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	受給者の医療費負担を軽減することにより、健康の保持と生活の安定、福祉の増進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上で、障害者医療・ひとり親医療の対象者及び特定疾患、感染症法、自立支援法に係る医療を受けている者。
事業の手段・方法(どのように)	入院・通院に係る健康保険適用後の自己負担額から規則で定める自己負担額を差し引いた金額を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和48年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	大阪府老人医療費助成要領・池田市老人医療費の助成に関する条例

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		140,580		138,979		138,930		148,252		100.0%
主な内訳	手数料	2,421		2,882		2,763		2,903		95.9%
	電算委託料	2,694		2,728		2,786		2,810		102.1%
	老人医療扶助費	123,874		128,306		128,724		142,400		100.3%
人件費(人・千円)		1.30	8,920	1.30	8,920	1.30	8,920	1.30	8,700	100.0%
内訳	正職員	1.10	8,580	1.10	8,580	1.10	8,580	1.10	8,360	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20	340	0.20	340	0.20	340	0.20	340	100.0%
支出合計 A		149,500		147,899		147,850		156,952		100.0%
財源	国・府支出金	62,771		64,921		61,543		68,770		94.8%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	86,729		82,978		86,307		88,182		104.0%
一般財源比率 C÷A		58.0%		56.1%		58.4%		56.2%		104.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		大阪府の医療費助成制度と同一内容で実施しているため。(同一医療機関で入院・通院とも月2回まで各500円(上限)の負担)								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	医療証の発行や更新、医療費助成の申請受付業務等
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	他医療(児童医療や障がい者医療など)の業務と一括して委託に切り替えることで、コストを削減できる可能性があるため。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者(医療費・一部負担)	人	1,168	1,197	1,217	1,350	—	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	一人当たり年間給付額	円	110,943	107,189	105,771	105,481	—	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者把握	%	100	100	100	100	—	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請	%	100	100	100	100	—	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		医療費負担を軽減できたため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	医療費の一部を助成することで対象者が必要とする医療を容易に受けることができる。さらなる効率化については、他の医療とともに簡易な業務等を外部委託することで、より効率的な運用を見込める。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	対象者が必要とする医療を容易に受けることができるように、引き続き事業を継続していく。
現在抱える課題とその対策	課 題 65歳以上の人口が増えることによる対象者の増加に伴う窓口業務や、処理業務の増加、医療の高度化等による扶助費の増加。 対 策 簡易な業務等の外部委託化。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	対象者の増加等による医療費の増加は避けられない状況である。当事業を継続していくためには、窓口業務の効率化など、コストの削減による事業費部分の圧縮が必要だと考えている。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	高齢者日常生活援助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	財務会計上の短縮番号	2386
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者が属する世帯の日常生活の向上を図る
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上の者のみで構成される世帯(原則)
事業の手段・方法(どのように)	高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者日常生活援助事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		269	639	1,236	639	193.4%
主な内訳	高齢者日常生活援助委託料	269	639	1,236	639	193.4%
						-
人件費(人・千円)		0.05 390	0.07 546	0.12 631	0.12 617	171.4%
内訳	正職員	0.05 390	0.07 546	0.07 546	0.07 532	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	アルバイト	0 0	0 0	0.05 85	0.05 85	-
支出合計 A		659	1,185	1,867	1,256	157.6%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	659	1,185	1,867	1,256	157.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		高齢者の日常生活の利便性向上に資する事業であるため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	シルバー人材センターに委託済
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	31	47	77	80	47
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	回	179	426	824	850	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		目標としていた利用者数以上の利用があったため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	本事業の利用に関し、所得制限を設けていないが、今後の利用状況等を鑑み、利用に関する精査が必要						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する	
現在抱える課題とその対策	課 題	本事業を本当に必要としている低所得者層の利用以外の方も利用しているため、精査が必要
	対 策	事業開始(平成24年度)から5年を目途に事業の見直しを図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	事業開始(平成24年度)から5年を目途に事業の見直しを図る。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	高齢者入院時紙おむつ給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2389
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	家庭の経済的負担の軽減を図る。
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上で、介護保険の要介護が4, 5及び市・府民税が非課税で在宅の者が入院した際に紙おむつ代を支給する。
事業の手段・方法(どのように)	紙おむつ券を給付している者が入院した際、紙おむつ代を支給する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市要介護高齢者紙おむつ給付事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)				0	48	-
主な内訳	入院時紙おむつ扶助費			0	48	-
						-
人件費(人・千円)				0.01	76	-
内訳	正職員	0	0	0.01	76	-
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	-
支出合計 A		0	0	78	124	-
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C			78	124	-
一般財源比率 C÷A				100.0%	100.0%	-
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		本事業に目的にあわないため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	全業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	現在、社会福祉協議会に家族介護支援事業(紙おむつ)を委託しているため、本事業も委託可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人			0	10	10
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延枚数	枚			0	30	30
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		平成26年度から開始した事業であるが、申請が無かったため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		家庭の経済的負担の軽減を図るため、有効な施策であると思われるが、申請者が増えるよう更にホームページ・広報等で周知を行う必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	内容的には変更はないが、申請者が増加するようホームページ・広報等で周知を行う。
現在抱える課題とその対策	課 題 申請がなかった 対 策 ホームページ・広報等で周知を図る
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	申請者が増加するよう周知を徹底したい

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	総合相談事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021	財務会計上の短縮番号	8911
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	適切な制度、サービス、機関につなげ、継続的にフォローする
事業の対象(誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法(どのように)	高齢者に関する多様な相談に応じる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		14,930	15,421	15,613	16,139	101.2%
主な内訳	委託料	14,930	15,421	15,613	16,019	101.2%
	需用費	0	0	0	74	-
	報償費	0	0	0	33	-
人件費(人・千円)		0.02 156	0.37 1,396	0.37 1,401	0.37 1,632	100.0%
内訳	正職員	0.02 156	0.12 936	0.12 936	0.17 1,292	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0 0.05 120	0.05 125	0 100.0%		
アルバイト		0 0.20 340	0.20 340	0.20 340	100.0%	
支出合計 A		15,086	16,817	17,014	17,771	101.2%
財源	国・府支出金	8,846	9,137	9,251	9,441	101.2%
	地方債					-
	その他財源	3,135	3,238	3,279	3,551	101.3%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	3,105	4,442	4,484	4,779	100.9%
一般財源比率 C÷A		20.6%	26.4%	26.4%	26.9%	99.8%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の様々な相談を身近な窓口で相談できるよう、地域支援事業の包括的支援事業として、地域包括支援センターに委託して実施。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	後期高齢者実態把握	人	812	862	802	900	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	総合相談	人	4,176	4,086	3,226	4,500	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		多様な相談に応じ、必要に応じ継続的なフォローにつなげることができたため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護、保険、医療、福祉、生活等さまざまな相談に応じ実態を把握し、適切な機関、サービス等につなげ、継続的に支援をしている。また、今後も高齢者の相談窓口として、周知の方法については、改善の余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	後期高齢者実態把握を実態把握に包括した。	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	相談者が安心して相談できる環境づくり、対応を行うため。	
現在抱える課題とその対策	課 題	高齢者の相談窓口として、充分には周知されていない。
	対 策	今後も身近な窓口として、高齢者に周知していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も関係機関と連携し、身近な窓口として相談できるように取り組むとともに、相談者のフォローをしっかりとやってほしい。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正	
(※)第1期実施計画の事業名			財務会計上の事業名	権利擁護事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2021		財務会計上の短縮番号	8912	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢者の権利擁護
事業の対象(誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法(どのように)	権利侵害の予防や対応、権利行使の支援
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (予算)		H26/H25
事業費(千円)		14,926		15,452		15,612		16,378		101.0%
主な内訳	事務委託料	14,926		15,452		15,612		16,378		101.0%
	相談業務委託料	0		0		0		359		-
	報償金	0		0		0		133		-
人件費(人・千円)		0.02	156	0.37	1,396	0.37	1,401	0.37	1,632	100.0%
内訳	正職員	0.02	156	0.12	936	0.12	936	0.17	1,292	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0	0.05	120	0.05	125		0	100.0%
アルバイト			0	0.20	340	0.20	340	0.20	340	100.0%
支出合計 A		15,082		16,848		17,013		18,010		101.0%
財源	国・府支出金	8,843		9,155		9,250		9,581		101.0%
	地方債									-
	その他財源	3,135		3,245		3,279		3,603		101.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,104		4,448		4,484		4,826		100.8%
一般財源比率 C÷A		20.6%		26.4%		26.4%		26.8%		99.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の人権や財産を守る権利擁護、高齢者虐待の防止への取り組みを地域支援事業の包括的支援事業として、地域包括支援センターに委託して実施。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談対応者数	人	350	370	258	390	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		平成25年度に比べ、対応者数が減少した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	高齢者の権利を守るため、高齢者虐待、消費者被害等の相談の応じる中で虐待、権利侵害の防止に取り組んでいる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢化が進む中で、高齢者の権利が守れるよう対応していく。	
現在抱える課題とその対策	課 題	高齢者の相談窓口として、充分には周知されていない。
	対 策	今後も身近な窓口として、高齢者に周知していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	関係機関と連携し、高齢者の人権や財産等の権利擁護、また虐待防止に取り組んでいく。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正	
(※)第1期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	介護給付等費用適正化事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	8930		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護給付総額を抑制
事業の対象(誰を、何を)	介護保険受給者
事業の手段・方法(どのように)	介護給付の内容を多角的に精査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25	
事業費(千円)		4,617		5,869		5,460		7,309		93.0%	
主な内訳	事務委託料	3,960		5,259		4,212		4,345		80.1%	
	整備保守点検委託料	0		557		594		1,944		106.6%	
	印刷製本費	61		53		56		92		105.7%	
人件費(人・千円)		0.55	2,130	0.42	2,026	0.82	3,386	0.67	2,912	195.2%	
内訳	正職員	0.15	1,170	0.17	1,326	0.17	1,326	0.17	1,292	100.0%	
	再任用短時間勤務職員	0		0		0.25		900		-	
	任期付職員(フルタイム)	0		0		0		0		-	
	任期付職員(短時間勤務)	0		0.25		700		0.30		900	160.0%
	非常勤職員	0.40	960	0		0		0		-	
アルバイト		0		0		0		0		-	
支 出 合 計 A		6,747		7,895		8,846		10,221		112.0%	
財 源	国・府支出金	2,724		3,478		3,235		4,276		93.0%	
	地方債									-	
	その他財源	970		1,233		1,147		1,608		93.0%	
	うち受益者負担 B									-	
	一般財源 C	3,053		3,184		4,464		4,337		140.2%	
一般財源比率 C÷A		45.2%		40.3%		50.5%		42.4%		125.1%	
受益者負担率 B÷A										-	
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容											

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	業務の一部を委託することにより、一定の効果は得られている。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付費通知書の精査、ケアプランの点検等、委託可能な業務については、既に行っている。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		ケアプラン点検件数	件	114	96	65	70	130
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		連合会データ点検	件	11,000	11,000	11,000	11,000	15,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		給付費通知件数	件	10,763	10,992	11,434	11,000	11,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		ケアプラン点検については、平成26年度から委託業者が変更になったため、目標値には達しなかった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	目標値に達していないものもあるが、一定の効果は得られている。今後はさらに、介護給付費適正化支援パッケージシステムを活用し、個別の給付費内容を把握することにより、増加する介護給付費に対し、適正な運用を図っていく。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成26年度から委託業者が変更となった。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	現状で一定の効果が見られているため。
現在抱える課題とその対策	課 題 委託業者が異なると、事業の実施内容に差異がでる。 対 策 委託内容をさらに精査し、委託業者が変更になっても同様の事業を実施できるようにする。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	介護給付費の増加が保険料の高額化へと繋がるため、給付適正化事業は必須である。本事業をより有効なものとするため、システム環境を整備し今後も継続する。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正	
(※)第1期実施計画の事業名			財務会計上の事業名	賦課徴収事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022		財務会計上の短縮番号	8750	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険事業) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護保険料収納率の向上
事業の対象(誰を、何を)	被保険者
事業の手段・方法(どのように)	普通徴収収納対策の強化、口座振替の推進
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第129条

2 事業費等

区分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)		38	41	37		48	90.2%	
主な内訳	手数料	38	41	37		48	90.2%	
							-	
							-	
人件費(人・千円)		0.01 78	0.32 1,886	0.32 1,886	0.32 1,842	100.0%		
内訳	正職員	0.01 78	0.22 1,716	0.22 1,716	0.22 1,672	100.0%		
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-		
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-		
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-		
	非常勤職員	0	0	0	0	-		
アルバイト		0 0.10 170	0.10 170	0.10 170	0.10 170	100.0%		
支出合計 A		116	1,927	1,923	1,890	99.8%		
財源	国・府支出金					-		
	地方債					-		
	その他財源	37	41	37	48	90.2%		
	うち受益者負担 B					-		
一般財源 C		79	1,886	1,886	1,842	100.0%		
一般財源比率 C÷A		68.1%	97.9%	98.1%	97.5%	100.2%		
受益者負担率 B÷A						-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	保険料に係る納付書の再発行、口座振替に関する窓口業務を委託。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	口座振替依頼による介護保険システムへの口座情報入力作業及び口座振替開始通知書等送付に関する作業。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	入力に係る時間、人員の事務。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度普通徴収保険料収納率	率	85.6	86.3	85.4	86.0	87.0
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	口座振替率	率	24.4	24.7	23.0	25.0	26.5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		前年以前実績と比較しポイント減となり、当初目標も達成できなかった。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	目標達成のためには、現状に加えさらなる納付推奨が必要と考える。普徴徴収継続者や、年金天引による収納に切り替わる前の方に対し、電話対応時や広報・パンフレット等掲載にて今後も納付推奨を実施していく予定。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	窓口における事務を委託。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	事業費については、銀行が1件について3円、郵便局は10円の手数料がかかる。
現在抱える課題とその対策	課題 65歳になると初めの介護保険料については、普通徴収のため払い忘れ等がある。 対策 被保険者の個人による納付については払い忘れのない口座振替を推進する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	個人納付にかかる収納率の向上にむけ、口座振替の推進等、自主納付の強化を図る。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第1期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	認定調査事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8770
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護認定取得のための訪問調査及び調査票の作成
事業の対象(誰を、何を)	介護保険申請者
事業の手段・方法(どのように)	調査対象者の心身の状況、介護の手間等を調査する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成12年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法27条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		37,174		39,486		42,177		44,661		106.8%
主な内訳	手数料	24,294		25,459		27,106		28,869		106.5%
	調査委託料	11,848		12,971		13,975		15,383		107.7%
	使用料及び賃借料	270		270		270		70		100.0%
人件費(人・千円)		4.20	11,160	4.42	12,876	4.42	13,276	4.42	14,392	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.42	3,276	0.42	3,276	0.42	3,192	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	4.00	9,600	4.00	9,600	4.00	10,000	4.00	11,200	100.0%
アルバイト			0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		48,334		52,362		55,453		59,053		105.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源	3		0		0		0		-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		48,331		52,362		55,453		59,053		105.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担なし								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	更新申請を居宅事業所に委託。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	池田市で行っている訪問調査。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	コスト面で折り合いが見つからない。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	主治医意見書作成	件	5,529	5,802	6,046	6,496	6,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	池田市調査員による調査	件	1,737	1,604	1,720	1,949	2,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	それ以外の事業所調査	件	3,774	4,134	4,540	4,547	4,300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		介護保険申請に対する対応のため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	高齢化が急速に進行する社会環境の中、認定調査については相手の都合がある中での対応のため、改善の余地はあると考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	主治医意見書、調査員による訪問調査。	
現在抱える課題とその対策	課 題	年々増加する申請件数に対し迅速な対応が求められる。
	対 策	主治医意見書、認定調査票未回収分に対する電話催促。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	調査員による訪問調査、かかりつけ医の意見書等の資料に基づき、介護認定審査会により介護サービスが必要かどうか判断するための資料作成の準備をしていく。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正	
(※)第1期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	共同介護認定審査会事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8765	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険課) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	要介護・要支援の判定を行う
事業の対象(誰を、何を)	要介護(要支援)認定申請者
事業の手段・方法(どのように)	池田市、豊能町、能勢町の1市2町が共同で認定審査会を開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成12年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第14条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		9,294		6,281		6,421		7,415		102.2%
主な内訳	電算委託料	5,658		2,823		2,903		2,418		102.8%
	機器借上料	1,757		1,757		1,883		2,968		107.2%
	消耗品費	1,344		1,271		965		1,359		75.9%
人件費(人・千円)		4.40	16,880	4.55	16,170	4.07	16,246	3.42	11,792	89.5%
内訳	正職員	1.00	7,800	0.95	7,410	1.07	8,346	0.42	3,192	112.6%
	再任用短時間勤務職員	1.00	3,600	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	1,000	2,800	1,000	2,900	1,000	3,000	100.0%	
	非常勤職員	2.00	4,800	2,200	5,280	2,000	5,000	2,000	5,600	90.9%
アルバイト		0.40	680	0.40	680	0	0	0	0	0.0%
支出合計 A		26,174		22,451		22,667		19,207		101.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源	2,581		1,744		1,783		2,059		102.2%
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		23,683		20,707		20,884		17,148		100.9%
一般財源比率 C÷A		90.5%		92.2%		92.1%		89.3%		99.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担なし								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	要介護・要支援の判定を行う判定を審査会資料の準備、発送等。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	審査会の進行、事後処理に係る事務について。
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員による事務処理時間の短縮。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催件数	件	273	289	300	305	290
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	1回あたりの審査件数	件	25.8	28	28.4	29.9	30
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認定に要する日数	日	32.0	35.2	35.6	35	35
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審査会チーム数	人	22	24	24	24	24
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		申請件数は増加しているものの、1回あたりの審査件数には限りがあるため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		申請件数は増加していく見込みだが、審査会開催回数を増やすことにより、認定に要する日数を維持する。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	審査会のチーム編成を調整。認定審査会室を市庁舎に移転。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	開催件数を前年度よりも増やし、認定に要する日数を35日で維持する。
現在抱える課題とその対策	課 題 高齢化による認定件数の増加。 対 策 主治医意見書、認定調査票未回収分に対する電話催促。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	1市2町が共同で認定審査会を開催するにあたり、中長期的な展望を考えていきたい。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第1期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	家族介護支援事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8931
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	継続的な在宅ケアに資する。認知症になっても安心できる地域づくりができる
事業の対象(誰を、何を)	要介護4、5の要介護高齢者を介護する家族、市民
事業の手段・方法(どのように)	1年間介護保険サービスを利用していない要介護高齢者の家族介護者に対し、慰労金を支給。認知症を理解し、認知症の人や家族を見守り・支援するため、認知症サポーター養成講座を開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市家族介護者慰労金支給事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		66		88		302		880		343.2%
主な内訳	介護保険家族介護慰労金	0		0		200		300		-
	消耗品費	50		43		72		266		167.4%
	報償金	16		45		30		297		66.7%
人件費(人・千円)		0.30	2,340	0.05	390	0.05	390	0.05	380	100.0%
内訳	正職員	0.30	2,340	0.05	390	0.05	390	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0		0		0		0		-
	任期付職員(フルタイム)	0		0		0		0		-
	任期付職員(短時間勤務)	0		0		0		0		-
	非常勤職員	0		0		0		0		-
アルバイト		0		0		0		0		-
支 出 合 計 A		2,406		478		692		1,260		144.8%
財 源	国・府支出金	39		52		178		515		342.3%
	地方債									-
	その他財源	14		18		63		194		350.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,353		408		451		551		110.5%
一般財源比率 C÷A		97.8%		85.4%		65.2%		43.7%		76.4%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担なし								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	認知症サポーター養成講座については、地域支援事業を委託している地域包括支援センターを中心に行っている。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	慰労金については、給付実績確認が必要であり、市直営で行う。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	支給世帯	人	0	0	2	3	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポーター養成講座受給者数	人	418	218	614	400	359
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポーター(類型)	人	2,423	2,641	3,255	3,655	3,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		3,000人の目標を達成した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	認知症サポーター養成講座受給者数に関しては目標は達成できたが、その後の活動内容については、考える余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	慰労金については、申請どおり。サポーターについては、養成講座を引き続き継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	認知症サポーターのフォローアップ。
	対 策	フォローアップを充実させていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	慰労金については、実績に基づく評価は困難だが、家族介護者に対し慰労金を支給することにより家族への支援を。また、認知症サポーターについては、地域包括支援センターを中心に認知症になっても安心して暮らせるよう継続してサポート体制を行う。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	家族介護支援事業(紙おむつ)
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022	財務会計上の短縮番号	8931
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	家庭の経済的負担の軽減を図る
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者
事業の手段・方法(どのように)	常時おむつが必要な高齢者に紙おむつ券を給付し、在宅介護の支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市要介護高齢者紙おむつ給付事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		897	762	950	1,555	124.7%
主な内訳	紙おむつ給付委託料	897	762	950	1,555	124.7%
						-
人件費(人・千円)		0.10 475	0.12 631	0.12 631	0.11 541	100.0%
内訳	正職員	0.05 390	0.07 546	0.07 546	0.06 456	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0.05 85	0.05 85	0.05 85	0.05 85	100.0%
支 出 合 計 A		1,372	1,393	1,581	2,096	113.5%
財 源	国・府支出金	531	451	563	910	124.8%
	地方債					-
	その他財源	189	160	199	342	124.4%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	652	782	819	844	104.7%
一般財源比率 C÷A		47.5%	56.1%	51.8%	40.3%	92.3%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		本事業の目的に適さないため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田市社会福祉協議会に委託済
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	98	93	69	80	80
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延枚数	枚	897	756	589	960	960
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者に対し、家庭の経済的負担を軽減を図るため、紙おむつを支給しているが、目標数に達しなかったため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者に対し、家庭の経済的負担を軽減を図るため、紙おむつを支給しているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	支給額を月1,000円から1,600円に上げる。また、在宅だけでなく、入院期間中も対象とする。(最大3か月間)
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	平成26年度に支給額を1,000円から1,600円に引き上げ、在宅だけでなく入院期間中も対象としたため、推移を見守り、検証の上改善を図る。
現在抱える課題とその対策	課 題 特になし。 対 策 特になし。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	平成26年度に支給額を1,000円から1,600円に引き上げ、在宅だけでなく入院期間中も対象としたため、推移を見守り、検証の上改善を図る。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第1期実施計画の事業名	介護保険特別対策事業		財務会計上の事業名	介護保険特別対策事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022	4	財務会計上の短縮番号	2115
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	低所得利用者の生活の安定と介護保険サービスの利用促進
事業の対象(誰を、何を)	低所得者である要介護又は要支援認定を受けた被保険者
事業の手段・方法(どのように)	介護保険サービスの利用者の負担軽減
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減制度事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25		
事業費(千円)		0	47	366	1,067	778.7%		
主な内訳	補助金	0	47	366	1,000	778.7%		
	手数料	0	0	0	2	-		
	介護扶助費	0	0	0	65	-		
		0.01	78	0.03	234	0.03	228	100.0%
内訳	正職員	0.01	78	0.03	234	0.03	228	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0		0	-
	非常勤職員		0	0	0		0	-
	アルバイト		0	0	0		0	-
支 出 合 計 A		78	281	600	1,295	213.5%		
財源	国・府支出金			28	771	778.6%		
	地方債					-		
	その他財源					-		
	うち受益者負担 B					-		
	一般財源 C	78	253	382	524	151.0%		
一般財源比率 C÷A		100.0%	90.0%	63.7%	40.5%	70.7%		
受益者負担率 B÷A						-		
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し							
上記の内容	受益者負担なし							

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	低所得者へのサービス利用料の負担軽減のため保険者が取り組むべき事業。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ホームヘルプサービス利用者の審査支払件数	件	0	0	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	社会福祉法人利用者	人	0	4	5	6	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ホームヘルプサービス利用者	人	0	0	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		社会福祉法人が利用者負担の一部の軽減に取り組むため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	生活困難な状況にあると認めた要介護、要支援を受けた被保険者に対し、介護サービスを提供する法人が、利用者負担の一部を負担することにより、介護保険サービス利用の促進を図ることができたため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	低所得者対策として今後も継続していく事業。
現在抱える課題とその対策	課 題 制度未実施の社会福祉法人に対する軽減取り組みの推進。 対 策 機会ある毎に協力を求める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	実績に基づく評価は困難だが、低所得者への負担軽減を図るためこの事業を継続する。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	成年後見制度利用支援事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022	財務会計上の短縮番号	8932
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られる
事業の対象(誰を、何を)	成年後見人が必要な高齢者
事業の手段・方法(どのように)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者等に後見人の選任をもうしたるにあたり、4親等以内の親族がいない高齢者について、市長が審判開始の申立人となる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第32条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		0	26	23	4,677	88.5%
主な内訳	通信運搬費	0	8	7	69	87.5%
	手数料	0	18	16	248	88.9%
	成年後見制度利用扶助費	0			3,360	-
人件費(人・千円)		0.05	390	0.07	546	100.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.07	546	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	-
	アルバイト		0	0	0	-
支出合計 A		390	572	569	5,209	99.5%
財源	国・府支出金	0	15	14	2,736	93.3%
	地方債					-
	その他財源		6	5	1,029	83.3%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	390	551	550	1,444	99.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%	96.3%	96.7%	27.7%	100.3%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	事業の全てがリーガルサポート等に委託可能
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が行うより専門性の高いリーガルサポートに依頼することは有効であるが、費用が発生する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	0	2	2	10	10
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られるため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られるため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	成年後見についての相談は年々増加しているため、本事業は必要であると思われる。
現在抱える課題とその対策	課 題 年々利用件数が増加すると思われる。 対 策 専門性の高い場合は介護保険課の保健師及び関係機関のアドバイスを得ることにしている。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	成年後見についての相談は年々増加しているため、本事業は必要であると思われる。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第1期実施計画の事業名			財務会計上の事業名	福祉用具・住宅改修支援事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022		財務会計上の短縮番号	8933
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	作成費用の一部を助成
事業の対象(誰を、何を)	理由書作成した居宅介護支援事業所
事業の手段・方法(どのように)	居宅介護(介護予防)支援の提供を受けていない被保険者に係る理由書を作成したケアマネージャー等の作成経費を当該事業所に支給する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市住宅改修支援事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		86		72		50		120		69.4%
主な内訳	補助金	86		72		50		120		69.4%
										-
人件費(人・千円)		0.02	156	0.05	390	0.05	390	0.10	530	100.0%
内訳	正職員	0.02	156	0.05	390	0.05	390	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.05	150	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		242		462		440		650		95.2%
財源	国・府支出金	51		43		30		70		69.8%
	地方債									-
	その他財源	18		15		11		26		73.3%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	173		404		399		554		98.8%
一般財源比率 C÷A		71.5%		87.4%		90.7%		85.2%		103.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	支給決定など判断を伴う処理があり、単純な事務作業ではないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	助成件数	件	43	36	25	60	60
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		支給要件の性質上、目標値に達すること=成果、とはいえない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護認定を受けているが介護サービスを利用していない被保険者に対し、有効であるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	制度の中の必須事業である。	
現在抱える課題とその対策	課 題	制度を認知していない事業所への周知について。
	対 策	居宅介護支援事業所等に連絡会等を通じて周知するとともに、市ホームページを活用する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	制度の中では必須事業であるため、実績の多寡に関わらず、今後も引き続き制度を継続する。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	介護保険事業計画策定事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2022	財務会計上の短縮番号	8736
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護ニーズや介護給付費及び保険料の水準の予測等の目標と具体的な施策を行う
事業の対象(誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法(どのように)	平成27年度から平成29年度の3年間を計画期間とした事業計画を策定
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成26年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第117条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)			0	1,782	0	-
主な内訳	計画策定委託料			1,782		-
						-
						-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.22	1,296	0.00
内訳	正職員		0	0.12	936	0
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	0
	非常勤職員		0	0	0	0
	アルバイト		0	0	0	0
支出合計 A		0	0	3,078	0	-
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C			3,078		-
一般財源比率 C÷A				100.0%		-
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	池田市における事業計画であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	策定委員会	回			5		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		第6期の介護保険事業計画が完成した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	池田市におけるニーズ調査等を行い第6期事業計画の策定ができた。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	事業計画については、3年に1度のため平成26年度のみ。
現在抱える課題とその対策	課 題 対 策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	高齢者福祉計画・介護保険事業計画については、3年に1度のため。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名	高齢者安否確認事業		財務会計上の事業名	高齢者見守り事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2023	1	財務会計上の短縮番号	2340
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目3地域による支え合いの推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	民生委員・地区福祉委員による安否確認、その後の見守り活動への活動へつなげ、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す
事業の対象(誰を、何を)	65歳以上の市民
事業の手段・方法(どのように)	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただく
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成22年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者安否確認に関する条例

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25		
事業費(千円)		338	448	448	533	100.0%		
主な内訳	高齢者安否確認委託料	186	241	241	241	100.0%		
	補助金	142	197	197	197	100.0%		
	消耗品費	10	10	10	10	100.0%		
人件費(人・千円)		0.60	1,630	0.12	726	0.72	2,676	600.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.07	546	0.12	936	171.4%
	再任用短時間勤務職員		0	0.05	180		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.60	1,740	-
	非常勤職員		0		0		0	-
	アルバイト	0.50	850		0		0	-
支出合計 A		1,968	1,174	3,124	3,245	266.1%		
財源	国・府支出金					-		
	地方債					-		
	その他財源					-		
	うち受益者負担 B					-		
	一般財源 C	1,968	1,174	3,124	3,245	266.1%		
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
受益者負担率 B÷A						-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	民生委員・地区福祉委員による安否確認を実施
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	安否確認依頼数	人	3,160	3,413	1,274	1,300	1,300
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただいております。苦情も少なくなっています。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただいております。地区によっては民生委員・地区福祉委員が協力しあって訪問している場合もあり、今後の見守り体制について検証する必要があります。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	対象年齢を65歳から70歳に上げた。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	前年と特に変更点はないが、民生委員・地区福祉委員さんのご意見を尊重しながら事業を展開していく。
現在抱える課題とその対策	課 題 今後、独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増えていくなかで、見守り体制の再構築が課題である。 対 策 見守りホットラインと併用しながら見守る体制が必要である。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	今後、独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増えていくなかで、見守り体制の再構築が課題である。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢福祉総務課		担当課長名	瀬谷 宗久	
(※)第1期実施計画の事業名	街かどデイハウス支援事業		財務会計上の事業名	街かどデイハウス支援事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2023	2	財務会計上の短縮番号	2260	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目3地域による支え合いの推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	引きこもり防止による介護予防
事業の対象(誰を、何を)	介護保険が非該当で、引きこもりがちな高齢者
事業の手段・方法(どのように)	コミュニティセンター等で、軽体操、創作活動などを実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市街かどデイハウス事業実施要綱

2 事業費等

区分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		1,240	1,240	1,240	1,240	100.0%
主な内訳	補助金	1,240	1,240	1,240	1,240	100.0%
						-
						-
人件費(人・千円)		0.10 475	0.06 468	0.06 468	0.06 456	100.0%
内訳	正職員	0.05 390	0.06 468	0.06 468	0.06 456	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	アルバイト	0.05 85	0 0	0 0	0 0	-
支出合計 A		1,715	1,708	1,708	1,696	100.0%
財源	国・府支出金	1,240	1,240	1,240	1,240	100.0%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	475	468	468	456	100.0%
一般財源比率 C÷A		27.7%	27.4%	27.4%	26.9%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他()
上記の内容	街かどデイハウスを実施しているNPO法人に対する支援事業
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	活動	通所者数	人	64	78	63	80	80
			延利用者数	人	2,184	2,583	2,493	2,600	2,500
			実施回数	回	156	158	158	160	160
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		引きこもり防止による介護予防を実施しており、有効的であると思われるが利用者数が目標値に達しなかったため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		今後のあり方について、介護予防・日常生活支援創業事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく必要があるが、介護予防の観点から有効的であると思われる						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	今後のあり方について、介護予防・日常生活支援創業事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく。	
現在抱える課題とその対策	課題	介護保険制度見直しによる介護予防のあり方について今後検討が必要
	対策	介護予防・日常生活支援創業事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	一般高齢者介護予防施策として必要	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務部	担当課長名	瀬谷 宗久
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	見守りホットライン設置事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2023	財務会計上の短縮番号	2156
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第6節保健衛生の充実	
	項目	項目3介護予防の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	これらの地域ネットワークの構築による孤独死の防止により、高齢者が安全・安心に暮らせる社会の実現
事業の対象(誰を、何を)	一人暮らしの高齢者、障がい者等生活基盤の弱い市民
事業の手段・方法(どのように)	社会的孤立していると考えられる市民について、市内事業者の協力を得て、電話通報を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	見守りホットライン設置事業要綱(H24.10.1)

2 事業費等

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		0		0		0		-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.10	570	0.12	726	0.32	1,326	0.32	1,352	266.7%
内訳	正職員	0.05	390	0.07	546	0.02	156	0.02	152	28.6%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180	0.05	180		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0	0.30	1,170	0.30	1,200	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		570		726		1,326		1,352		182.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	570		726		1,326		1,352		182.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	生活状況等個人のプライバシーに深くかかわる情報を扱うため、全ての事業を委託する上では緻密な検討が必要である。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		電話通報等延べ件数	人	6	23	27	30	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		社会的孤立していると考えられる市民について、市内事業者の協力を得て、電話通報を受け、状況確認を行っている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	コープや宅配牛乳店等、見守りホットラインの協定を締結している事業所数の増を目指す必要がある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	担当職員を1名配置し、事業の充実を図った
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	見守り協定を行っている事業所に対し、市民周知用の見守りホットラインPRのシールを配布する
現在抱える課題とその対策	課題 高齢化社会が問題視される中、当該事業を行う上で、さらなるネットワークの構築が必要である。 対策 事業の趣旨に賛同してもらえる事業所の増加を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	今後も独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増加すると思われるため、今後は高齢者安否確認事業と併用して社会的弱者の救済の充実を図るための体制構築が必須である。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正	
(※)第1期実施計画の事業名			財務会計上の事業名	地域自立生活支援事業	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2023		財務会計上の短縮番号	8934	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目3地域による支え合いの推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	苦情に至る事態を未然に防止するため、介護サービス利用者の日常的な不安や疑問などを聴き、サービス提供事業所等に伝えることで改善の途を探ることを目指している。
事業の対象 (誰を、何を)	介護サービス利用者
事業の手段・方法 (どのように)	施設や在宅事業所を訪問し、サービス利用者の相談に応じ、事業者とのパイプ役となり問題解決に努める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市介護相談員設置要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		9,625	1,027	835	1,698	81.3%
主な内訳	報償金	830	843	733	1,338	87.0%
	負担金	36	173	94	297	54.3%
	保険料	8	11	8	13	72.7%
人件費(人・千円)		0.01 78	0.10 530	0.10 535	0.10 530	100.0%
内訳	正職員	0.01 78	0.05 390	0.05 390	0.05 380	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0.05 140	0.05 145	0.05 150	100.0%
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0	0	0	0	-
支 出 合 計 A		9,703	1,557	1,370	2,228	88.0%
財 源	国・府支出金	5,703	608	495	993	81.4%
	地方債					-
	その他財源	2,021	216	176	374	81.5%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	1,979	733	699	861	95.4%
一般財源比率 C÷A		20.4%	47.1%	51.0%	38.6%	108.4%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	職員が行なっている、相談員を取りまとめる事務局の業務。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務局を外部委託することにより、抜本的な見直しが可能。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指 標 値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談委員数	人	18	20	16	20	25	
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	訪問件数	件	830	843	733	800	1,300	
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由		訪問件数は目標値には達していないが、サービス利用者の不安や疑問などに応えることができていた。								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		訪問するサービス提供事業所数が24ヵ所に対し、介護相談員数は平成26年度については16人なので相談員一人当たりの負担が増加している。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	事業所と行政とのつなぎとして一定の効果はある。	
現在抱える課題とその対策	課 題	訪問するサービス提供事業所数が増加しているため、介護相談員一人当たりの負担が増加している。また、介護相談員に任期はあるもののほぼ全員が再任されている。
	対 策	新規相談員の採用基準や、既相談員の任期(再任)について見直しが必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護相談員がサービス提供事業所を訪問することにより利用者や家族の不安等を聞き取り、市に報告しているため、苦情に至る事態を未然に防止できている。	